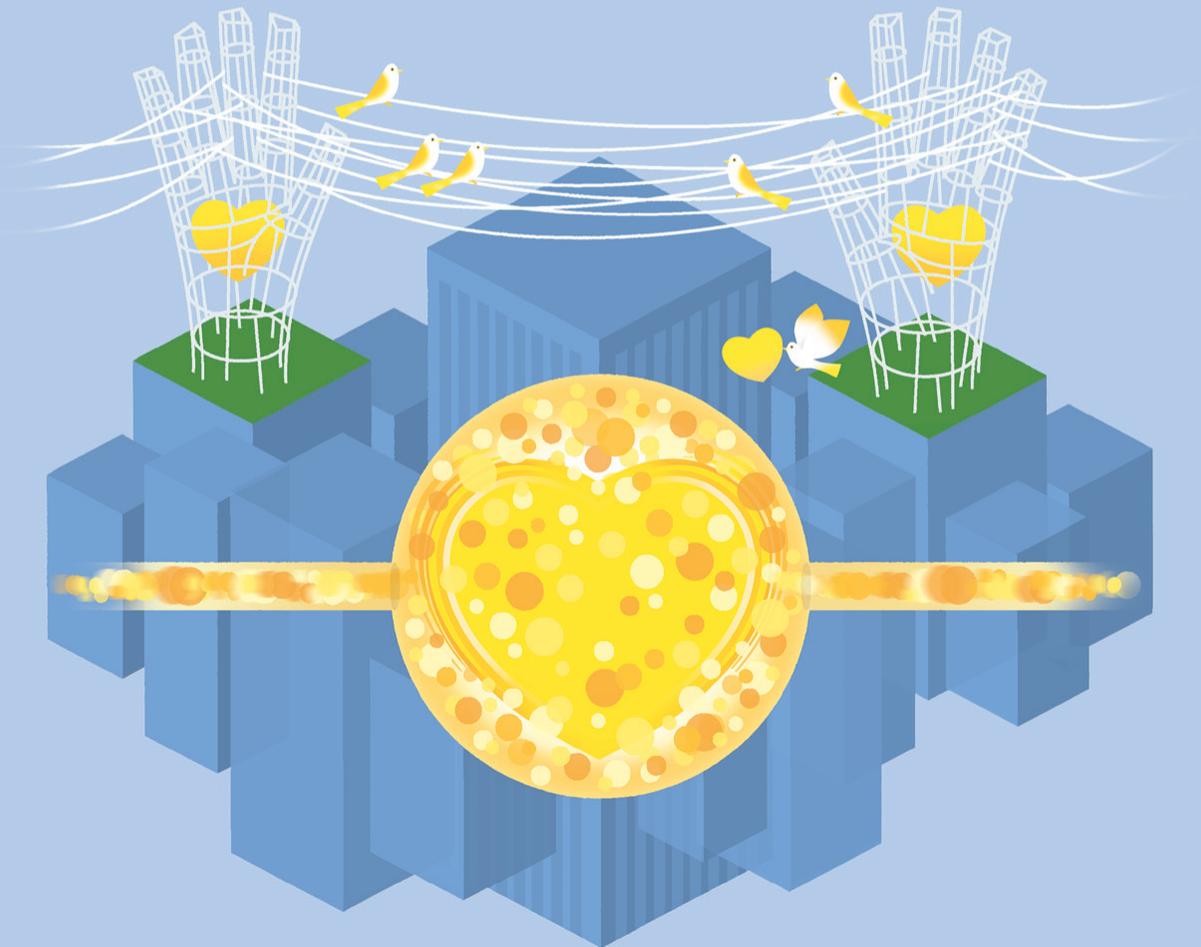


高圧・高温の水を送る 発電所の心臓

ポンプの
ボイラ給水ポンプ
エバラ

発電所で発電用タービンの動力となる蒸気をつくるボイラに
高圧・高温の水を送る“心臓部のポンプ”です。これが、エバラのボイラ給水ポンプ。
高い技術力と豊富なメンテナンス経験で発電所の安定稼働に貢献していきます。



高圧・高温に強い技術力

大気圧の200倍～300倍以上の圧力で、200℃近い熱水をボイラに給水するポンプでは、信頼性のある高強度材料や、液体と気体が共存する臨界状態にある高圧の熱水を扱う密封技術、羽根車やケーシングの最適設計を採用しています。エバラは、製品のライフサイクルを積極的にトータルサポートしています。



羽根車

超超臨界圧発電所のニーズに応える



ボイラ給水ポンプ

国産初の超超臨界圧発電所用ボイラ給水ポンプを納入以来、発電事業を支えてきたエバラ。世界的な環境問題への関心の高まりから発電所の高効率化が急がれている今、世界ではCO₂排出量を低減する超超臨界圧発電技術の導入が進められています。エバラはこれからも、技術革新が進む発電所のニーズに応えていきます。



株式会社 荏原製作所

<http://www.ebara.co.jp>